

連携のきっかけ、特徴

- ・近年、温暖化やヒートアイランド現象の深刻化により屋上や壁面といった建物緑化の推進の必要性が叫ばれている。
- ・コア企業は10年ほど前から、乾燥に強く雨水のみで生育し、土壌や肥料も不要で管理に手が掛らず、軽くて丈夫な極めて優れた緑化植物であるコケ植物による緑化事業を手掛け、現在で種苗苔から苔製品まで一貫生産している国内唯一の本格的コケ供給会社として全国的に知られるようになっている。
- ・環境負荷が小さいコケ緑化の一層の普及を図るためには、施工性やコスト面で新商品の開発が必要であるが、今般、大手化成品メーカーが開発した高強度発泡スチロール製緑化基盤材と巡り会い、また全国展開の中核となる各地の販売・施工等の各連携企業の賛同を得て、今次計画の事業化立案に至ったものである。
- ・コケ緑化の普及拡大のため省エネルギー効果等科学的なデータが必要で、今後、大学との共同研究を進めることとする。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社 モス山形 代表取締役 山本 正幸	
所在地	山形県山形市松見町20-10	
創業	平成8年5月	
資本金・従業員数	3,248万円	4名
業種	他に分類されないその他製造業	
TEL	023-642-2202	
FAX	023-641-6158	
ホームページ	http://www.mos-yamagata.com/	
e-mail	info@mos-yamagata.com/	

PR等他情報

- ・緑化の進んでいない工場等の折板屋根を、主なターゲットとしております。
- ・工場立地法の改正により、緑地面積が屋根や壁面でも認められるようになりました。2万円／㎡程度の緑化費用で、緑化面積分の敷地が有効に使えるのです。
- ・従来の主力緑化資材であるセダムは、猛暑による衰退が多々見られ、施工業者が大変な思いをしているが、コケは夏の猛暑でも関係なく生育しています。
- ・平成19年10月30日の中小企業総合展東京会場に出展し、断熱効果に優れた商品として好評を得ています。